

注目!! 歳入

注目!!
P8に詳細

財源確保のため、ふるさと納税やクラウドファンディングなどは検討しなかったのか。
企画課長 検討しているところであるが、今回は、まだ反映されていない。
町長 このままで良いと思っているわけではない。

福祉

権利擁護推進事業が前年度より大幅に増額され、約1600万円が計上されているが。
福祉課長 判断能力が十分ではない方々の権利を守るための成年後見人制度をさらに推進するため、31年度、弁護士など専門家による相談窓口の設置と関係機関が連携した推進機関を立ち上げる。

新規事業の「ひとり親家庭学校給食費補助金」の対象となる基準は。
教育課長 町の補助は、収入条件が生活保護基準の1.5倍までを支給対象としていたが、今回はひとり親家庭に対し、1.75倍までの収入基準に拡充した。



充電中の電気自動車の庁用車 (武蔵村山市)

まちづくり

多摩都市モノレール基金が1億円計上されているが今後の目標は。
秘書広報課長 町負担が明確に示されていないため、今のところ定まっていない。沿線自治体5市が、それぞれ15億円の貸付、出資金3億3000万円で約18億円を負担しているため、その金額を確保したい。

特色ある公園づくりとして、31年度はどのように計画しているのか。

建設課長 地形を生かし、展望台やターザンロープなどを設置できるのではと考えている。地元の町内会や関係団体などの意見も取り入れながら設計に反映させていきたい。



工事予定のむさしの公園

下師岡公園にだれでもトイレが予算化されたが、3920万円は高額ではないか。
建設課長 現在あるトイレを解体し、男子トイレ、女子トイレ、だれでもトイレを新たに設置する。ユニット工事、水飲み場、足洗い場のほか、だれでもトイレまでのインターロッキング舗装も行う予定。これらの費用の積み重ねで、この金額となった。

注目!!

環境

電気自動車の購入が計上されているが。
管財課長 都の補助金で3台購入する。長岡コミュニティセンター、リサイクルプラザ、図書館で活用する予定。

住宅用創エネ設備・省エネ機器購入費助成金制度が廃止になったが、蓄電池やHEMSは残すべきでは。
住民部長 一定程度の効果があったと考えられる。また、利用率が大きく減少していることから、継続することに一度区切りを付けた。

防災・減災

感震ブレーカー給付事業は30年度に対して拡充しているが、内容は。
高齢課長 対象者は65歳以上の高齢者のみ世帯、障がいのある方などで400世帯を想定している。30年度予算で100世帯、残り300世帯分を31年度計上した。なお、この給付にて終了する。

31年度、女性消防団がスタートするが活動内容は。
地域課長 定員10名に対して現在8名が確定している。本部団員としての基礎訓練、応急救護訓練などを行い、広報・啓発活動を担う予定。

子育て

モバイルサービス子育てナビ「ワクワクみずほ」委託料が増額になっている。31年度、利便性向上への取り組みは。
健康課長 現在、約740人の保護者が登録し、月平均約1万1000回のアクセスがある。31年度はアプリ化を図り、一層使いやすくする。

保育所等施設整備費補助金9523万円が計上されているが、その内容は。
子育て応援課長 待機児童解消のため、ひじり保育園を増改築して、定員を18名増員し90名に。認証保育所ぴよぴよハウスを認可保育園に移行して、定員を8名増員し36名となる予定。

産前・産後サポートケアに宿泊型が追加されるがどのようなものか。
健康課長 助産院で赤ちゃんと一緒に1泊2日でケアが受けられる。産婦さんの心身のケアや育児のサポートを中心に行う予定。実人数6人を想定している。

教育

ICT教育の整備に総額約5200万円の支出を見込んでいるが、整備内容と活用方法は。
教育課長 各教室にWi-Fi環境の整備と二小、四小、五小は更新にあわせてタブレット使用可能な脱着式のパソコンに変更。一小、三小はタブレットと周辺機器を1校当たり46台配置する予定。自然観察、体育でのフォームの確認、外国語教育など幅広く活用する。

行政改革

31年度、新たに広報編集業務をアウトソーシングすることだが、その効果は。
秘書広報課長 外部委託費が約460万円だが、職員人件費、物品購入費など、約680万円の減額が見込まれるため、約220万円の削減効果が期待できる。

観光

31年度は観光案内サインを何基設置するのか。合計で何基になるか。
産業課長 1基約103万円で3基を設置する。駅西の区画整理地内の交差点付近と瑞穂斎場西側交差点、少年サッカー場南側に設置する予定。合計で16基となる。



既設の観光案内サイン